



THE SUGGESTION

提言

中小企業組合総合研究所機関紙

8月1日

第235号(2025年)

発行所

一般社団法人 中小企業組合総合研究所

〒530-0043 大阪市北区天満1-6-8 六甲天満ビル801

電話 06-6809-6634 FAX 06-6881-0782

URL <http://www.kumiaisouken.com/>

提言・約束事

1. 基本的には読者参加型の提言新聞とします。併せてニュース解説や話題を提供します。
2. 投稿の場合、社会規範に反するものは受け付けません。原稿掲載はスペース等の関係もあり編集者の判断にお任せ下さい。

二度と過ちを繰り返さないために

組合総研代表理事・『提言』編集長 武建一 戦後80年

第二次世界大戦後の国際秩序が大きく揺らぐ中、日本は戦後80年の節目を迎えた。政府はこれまで先の戦争を自前で総括することをしてこなかった。国策を誤り、国民に塗炭の苦しみを味わせ、アジアをはじめ諸外国の人々にも甚大な被害を与えた歴史を総括し、加害者としての過去の過ちを決して忘れず、未来に生かす誓いを更新し続け、平和国家としての誓いを新たにすることは、今日的な意義があるはずである。

「終戦」ではなく「敗戦」

今年は戦後80年。今の日本は、戦争が出来ない国から、戦争が出来る国に大変貌している。

多くの日本国民は「終戦80年」と認識している

「終戦」と認識しているのではなく、言葉は本質を現わす。「終戦」といえば、闘つていた相手に降伏したイメージはわかないのではないか。この

「終戦」ではなく「敗戦」

押し付け強制を解くために、昭和天皇による「これ以上闘うのは止める」とのラジオ放送だったのである。だから多くの国民は現在、8月15日を「終戦記念日」としているのである。

「終戦」と認識しているのではなく、言葉は本質を現わす。「終戦」といえば、闘つていた相手に降伏したイメージはわかないのではないか。この



昭和10年12月13日午後2時、満州派遣の初年兵が勇躍出発する(写真上)。2年後の昭和12年12月18日午後2時、上海戦での戦死者が白木の箱となって無言の帰還(写真下)。静岡連隊で。

支配者は責任をとらない

英・中華民国等、連合国によるもので、日本に無条件、全面降伏を求めるものである。「終戦」ではな

く、無条件、全面降伏」の事を受諾したのである。ポツダム宣言は13条から成り立っており、これを見れば、「終戦」と表現するのはお門違いである事は明白である。昭和天皇はじめ権力者は、自らの反省なく、国民に誤った認識を意図的に与えたのである。

なぜ、この真相と異なる表現を政府、マスコミが言い続けているのか。近衛文麿元総理は「国体護持より最も憂うべきは共産革命」としていた。それは、国民が敗北感を持つ事で起こる人民による革命を恐れ、昭和天皇はじめ権力者への国民の不満、怒りを自己抑制させること等を狙ったものと思われるのである。さらには「億国民総懺悔」を国民に求めたのである。

真相は、朝鮮半島への36年間にわたる植民地支配、中国・東南アジアへの植民地支配、これに反発する米・英に対し、昭和天皇と権力者は反省する事なく、日本・ドイツ・イタリアで三国同盟を結び、世界を相手に侵略戦争を実行し、支配地域の国民を弾圧、虐殺を繰り返した、日本国民320万人の尊い犠牲の結果、敗北したのが、80年前の9月2



ミズーリ号上の降伏調印式で、大日本帝国政府代表として署名を行なう重光葵(外相)

日(米国軍艦ミズーリ号での敗北調印)で、日本の無条件降伏の日である。支配者が加害者意識を隠蔽する事は、いつの時代でも歴史が証明しているが、加害者国民も同様な意識で反省が無いのは、過ちを繰り返す国民にほかならないのである。日独伊三国同盟(1940年9月27日締結)の、イタリアのムッソリーニは人民に処罰され、ヒトラーは自殺したが、昭和天皇はアメリカ帝国主義による戦後支配に利用されて延命する。

戦争への準備を許さず

すでに日本が憲法をないがしろにしている事実を見れば明白である。憲法9条を見ていただきたい。そこには「陸・海・空軍など戦力不保持」を謳い、「交戦権否認」と言っているが、1950年の朝鮮戦争の時に、アメリカの指令で「警察予備隊」を設立し、以後「保安隊」を経て今日の「自衛隊」として軍事力を保持しているのである。安倍晋三政権時には「集団的自衛権法」を強行成立させ、人民弾圧の「共謀罪」「特定秘密保護法」を成立させている。

現在、中国と台湾との戦争を意図的に煽っている(台湾は中国固有の領土である。戦争の道に進むべきではない。38度線は分断の休戦ラインであり、戦争に干渉した中国、ロシア、米国、南北両国入力の平和条約を締結する事が求められている。日

戦争ではなく平和国家を

戦後80年の今年の国民的テーマとは何か。それは、戦争をせず平和な国を作る事ではないだろうか。今日、日本を支配しているのはアメリカ帝国主義であり(戦前は主権は天皇にあり、今日はアメリカ帝国主義にある)、こ

れを打開しなければ平和体制は不可能である。過去にはベトナム、イラク、アフガニスタン、現在でもパレスチナ、ウクライナ、イランなど、アメリカは戦争が無くては成り立たない国だ。

四季折々

日本丸の舵取り

哲学者プラトンが、国家の運営を船にたとえた話がある。

一隻の船があり、優れた舵取り役が求められていた。だが、人の好い船主の周りに群がってくるのは、風や星さえ読めない水夫ばかり。それでいて彼らは「自分に舵を任せよ」と船主に頼み込む。説得が功を奏さないとすると酒に酔わせ動けなくし、船の支配権を握り、あとは船荷を解いて飲めや歌えの大騒ぎ。プラトンが嘆いたのは、古代ギリシャの腐敗した政治の在り方だったのだろう。

では、現代の日本はどうか? 物価高の波は高く、外国人に対する排外主義的な発言、アメリカからの貿易風が吹き付ける中で、7月20日に選挙が行なわれた。

女性が参政権を得たのは戦後だが、男性を対象とした普通選挙制度が生まれて今年で100年となるそう、手にした一票で意思を表せる社会は当たり前ではない。

「国政は船の如く、一票は舵の如く」。真つすぐに進むのか、航路を変えるのか、私達が投じた一票の積み重ねが、今後の日本丸の進路を決定する。(稲葉忍)



大阪広域協組(大阪市住之江区)

広域協一部特権者による横暴 私利私益のために協同組合を利用するな

大阪広域生コンクリート協同組合(大阪広域協組)が暴走している。この間、協同組合内では、シェアの公平・均等を求める業者が70社にのぼっている。

シェアをめぐる合意事項とは

これは、2015年4月より、阪神地区生コン協同組合、大阪レイミクス、ト協同組合、大阪広域生コンクリート協同組合(約70社加盟)が組織統合した時、今の木村貴洋理事長、地神秀治副理事長、棕野玲史氏、武委員長(当時)が話し合い、合意は理

(一面から)世界各地で戦争を実行している。戦争を経済策とするアメリカは、ヨーロッパ諸国と日本に防衛費の増額を求めているが、これをきつぱり断る事だ。日本には、世界とアジアの平和のために、日本国憲法を遵守する事を求める。

国であるアメリカ帝国主義との間にある屈辱的な日米安全保障条約を破棄し、アメリカに追従する日本の政党の力を弱める事を求める。

日本国憲法は「主権在民」「基本的人権」「平和主義」「国民の幸福権」「福祉の増進」を基本としており、政権を担う政府が

憲法を遵守するのは当然の義務であり、なし崩しの憲法改悪を断固阻止する闘いが求められているのである。

国民の生命を危険にする沖縄・辺野古基地建設阻止、原発被害者支援の活動に加えて、原発の再稼働・新設を許さない闘いを展開する事が大事だ。自然環境保全、税制、金融、財政は少数の大企業優遇ではなく、中小企業と国民に必要な配分を実行するよう求める。

この課題を実現するには選挙だけでなく、労働組合はストライキを実行し、大衆行動を組織し行動する事が重要である。これらが戦後80年にわたる提言である。

が想像を絶するもので、ほとんどの人が目が飛び出すと言われる金額20億円だそう。

これは今まで集約と称して、1シェア6000万円(後に1シェア8000万円に引き上げている)、これをはるかに上回るも

法律違反は協同組合崩壊の道だ

これは業務上特別背任に相当するものだ。機関決定していると言うが、いま協同組合内部では、地神副理事長に意見を言うのと干されるとして、怖くてまともな意見が言えないような独裁支配をしている。一方、アウト業者へのセメント納入、資材購入を妨害している。独占的シェア(大阪兵庫の生コン工場の90%以上が協同組合に加入)を背景にした、優越的地位の濫用をしている。

また、今年5月には、「2026年4月より、生コンの標準価格3万4000円(809.6634)」

私利私益のため協同組合を操っている特権者・地神副理事長 これでいいのか

そこで地神副理事長が考え、実行しようとしていることは、想像を絶するもので、ウルトラ策として

打ち出し、実現しているのが、棕野氏所有の神戸工場を協同組合が買い取ることである。その金額

ベトナムカルチャー・フエスティバル

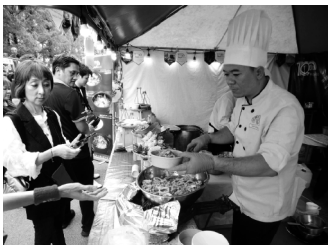
二日間で10万人が来場の大盛況

6月14日と15日の両日、花博記念公園鶴見緑地(大阪市鶴見区)で、「ベトナムカルチャー&フードフェスティバル2025大阪」が開催され、二日間でのべ10万人の来場者でにぎわった。主催：ベトナムカルチャー&フードフェスティバル大阪2025実行委員会／在大阪ベトナム総領事館／サイゴンツリースト。後援：ベトナム外務省／外務省／大阪府／大阪府／大阪市ほか。



が提供され、来場者は本場のベトナム料理を満喫していた。また最も美味しかったフオーを選ぶ「フオーワン・グランプリ」も開催され、多くの来場者の投票によつて、グランプリ受賞者は最終日に表彰された。

両日の最後のステージは、この日のために来日し



本場のベトナム料理に舌鼓

在大阪ベトナム社会主義共和国総領事館 ゴー・チン・ハー総領事



本日のフェスティバルは、大阪・関西万博の開催期間中に、日本をはじめとする世界の皆様にベトナムの食文化と伝統文化の奥深さと魅力を直接体験していただく貴重な機会です。料理、音楽、文化などを通して、ベトナムの国・人々・そしてアイデンティティが、皆様により近く感じいただける事を期待しています。

ベトナム料理を満喫

会場にはベトナムの国土や食文化などを紹介する68のブースが出店。飲食ブースでは「フオー」(米粉)や「バインミー」(ベトナム風サンドウィッチ)、チャーゾー(揚げ春巻き)など多彩なベトナム料理

大阪では、2023年に日越外交関係樹立50周年を記念して初めて開催

ここで出会いと交流を通じて、ベトナムと日本の企業間において、観光、サービス、飲食、地域商取引といった分野で、実りある連携が生まれることを期待しています。

強化してきた労働者派遣事業を正しくハックしよう

京都大学名誉教授 本山 美彦

7月20日に投開票された第27回参議院議員選挙で、自民党と公明党の与党は大幅に議席を減らして過半数(125議席)を割り込み、2024年の衆院選に続く敗北を喫した。自民党の石破茂総裁(首相)は7月21日の記者会見で続投を表明したが、衆参とも少数与党の政治状況は混乱の度合いを増している。選挙結果やその背景、今後の動向について、経済学者の本山美彦氏に聞いた。

放置されてきた「選挙ハック」

「ハック」(hack)という言葉は、コンピュータの世界から始まった。元来の意味は、「切り刻む」である英語の「ハック」が、いまでは、コンピュータのシステムを「隙間なく探って問題を解決する」言葉として広く使われるようになった。さらにコンピュータの世界から社会一般にまで拡大されて、自分の「人生を正しい方向に修正」するとか、自分が所属する「組織を内側から正す」という使われ方もされている。いまでは、「市役所をハックする!」という自治体職員によるオンラインコミュニティも出現している。

以上が、肯定的な面を表現する「ハック」である。これに対して否定的な面を表す「ハック」もある。「不正アクセス」とか「不正改造」といった言葉である。この使われ方が、日本では一般的である。この場合、ハックでなく、「ハッキング」という語が多用されている。

「選挙ハック」という新語が、否定的な意味の代表的なものである。「選挙ハック」とは、大きな選挙活動を通して、法外な金儲けをすることである。実際に掛かった費用をはるかに上回る選挙ポスター代金を自治体に請求して公費をかすめ取る」とが、その代表例である。

2024年12月の泉大

「ダイバーシティ」が否定されるようになった

「ダイバーシティ」(diversity)とは、日本語で「多様性」と訳され、組織や社会において、年齢、性別、人種、宗教、価値観、経験、能力など、さまざまな面をもつ人々が共存している状態を指す。実業界に

おいては、これらの多様な人材を尊重し、活かすことで、組織の活性化や競争力強化を目指すという考え方である。

「リベタリアン」(libertarian)は、個人的な自由を重視する人々を指す

言葉である。リベタリアンは、「権力は腐敗する」「絶対権力は絶対に腐敗する」という信念の下で、個人の完全な自治を標榜し、究極的には国家や政府の廃止を理想とする。米国では、どちらかというと、共和党の理想であった。

しかし、トランプ政権下で、リベタリアンは大きく変質しつつある。

2025年1月20日の米国大統領就任式に、世界の巨大企業はこぞ巨額の寄付をしたと発表された。企業がわれ先にとトランプの懐に飛び込んでいる。彼らが共通して口にするのは、国家権力による「アメリカン・ファースト」である。その代表的な企業が、アマゾン、ウォルマート、フェイスブック、メタである。彼らは、民主党時代に「ダイバーシティ」を唱っていた企業である。権力が変わると新しい権力の庇護を求めてすぐに姿勢を変えてしまう。ひと昔にはあったリベタリアンの理想は跡形もなくなった。

日本の新規政党も、右に倣えと、米国の新しい動きに媚びている。202

5年7月の参議院選挙では、比例代表に候補者を立てた新規政党が多かった。

政党として国政選挙に候補者を擁立するには、①所属国会議員が5人以上、②直近の衆院選か参院選で、選挙区か比例区の合計得票率が2%以上、③参院選比例区の場合、選挙区・比例区の場合、候補者が計10人以上、の

いづれかを満たす必要がある。知名度のない新規政党は、このうち、③を選ぶしかない。候補者の得票数が、有効得票総数の10分の1以上あれば、ポスター代金を公費で賄うことができる。新規政党側は、いまの国民の意識は、ナショナリズムが強い保守的なものになっていると判断したのであろう。

「労働者派遣事業会社」を生んだ「働き方改革」

いま、政府の意向を受け止めて、多くのメディアが、若者たちは、正社員として働くことを避けて、自分の働きたいときに自由に働きたい。自分の時間を大切にしたいという希望をもっていると報じている(https://career-research.mynavi.jp/column/20250228_93013/)。

これは、人々の「思い込み」である。正確なデータを駆使するのではなく、企業が自由に社員の首を切ることができるという

1999年、派遣可能な業種の原則自由化。ただし、建設・製造・警備・港湾運送・医療・土木業は禁止。26業種の派遣期間上限を3年に延長。新たに自由化された業務は1年に制限。

2004年には、1999年に自由化された業務の派遣期間の上限を3年に延長(https://www.midaseco.jp/client/hakenhou/article/hakenhou-kaisei2023.php)。

このように時系列を見れば明白であるように、労働者派遣法の実態は、労働者派遣事業を大きく育ててきたことにある。

2018年1月の国会において、当時の内閣総

大手派遣会社に依存する自治体の新規事業とその弊害

企業側が、派遣労働者への依存度を高めるにつれ、ますます多くの人材が大手派遣業社の門戸を叩くことになる。人材を一手に引き受けることになった大手派遣業者は、国や自治体が臨時に主催する大イベントで莫大な儲けをすることになった。大イベントに貼り付ける臨時の従業員については、主催者は派遣業者にまかせるしかない。

例えば、2021年に開催された東京五輪。会計検査院は、2022年12月21日、東京五輪パ

理大臣の安倍晋三は次のような大風呂敷の施政方針演説をした。「働き方改革」を断行いたします。戦後の労働基準法制定以来、七十年ぶりの大改革であります。専門性の高い仕事では、時間によらず成果で評価する制度を選択できるようにします(安倍晋三「第百九十六回国会における安倍内閣総理大臣施政方針演説」2018年1月22日、首相官邸)。

「働き方改革」は、強大な労働者派遣事業会社を生み落としたのである(https://site.mhlw.go.jp/fukushima-roundou-kyoku/content/content/s/000415522.pdf)。

じつは、投入した実際の人数は33人、電話受付は750件しかなかった。受注した会社は、実査に支払った額ではなく、架空の額を受けとった。その額は、3市合計で約10億8000万円にも上った(http://www.kobe-np.co.jp/news/sougou/202302/0016/039474.shtml)。

参議院選の焦点の1つは、「政治とカネ」であった。この論議を正しい方向に「ハック」することも、私たちの義務である。

労働者派遣事業の隆盛と、非正規就業が全就業者数の3分の1を超えている、OECDの最下位である悲しい現状は打破されなければならない。



報道各社の取材に応じる自民党総裁の石破首相(7月20日)

米価高騰もコメ不足も構造問題

戦後80年、食の基盤が崩れている

農業ジャーナリスト

大野和興かずおき

連載第2回

大規模農業も限界

「個別農家はそうかもしれないけど、大規模化すればやっていけるはずだ。そうしないのは農家の責任じゃないのか」という人がいます。政府もそう考え、経営規模の大規模化が今のコメ問題の課題だという論調が強まっています。

まだコロナが収まっていなかった2022年秋、やはりコメどころの山形・置賜地方で60ha前後の水田を経営する二つの農業法人を訪ねたことがあります。コロナで需要不振が続き米価が下がっている時ということもありますが、2法人ともこれまで集落に頼まれて田んぼを引き受け、経営規模を増やしてきたが、これからはコストがかかる田んぼは整理して規模縮小しなければ、法人そのものが潰れてしまうと深刻な表情で話してくれました。

米価高騰がピークだった今年1月、コメどころで大型稲作農家が多い新潟・上越のコメ農民に電話で生産地の状況を聞きました。「今回のコメ不

足でコメの販売価格が上がったが、農業をやめるといふ農家は一向に減らず、離農が続いている。しかもその動きは10ha規模の大経営の農家にも広がっている」という答えでした。

大規模農家は近隣の農家から土地を借りて規模拡大してきました。規模縮小したら、こうした農地は元の地主に返されることになります。返された農地はどうなるか。土地を貸した農家は、自分が生産できなくなったから貸したので、返されても農地として使うことは無理です。こうして耕作放棄地がさらに増えていきます。

「市場に任せる」政府はいつ

農産物価格が低い第三の理由は政府の施策です。2024春、食料・農業・農村基本法が改定され、新しい基本法が動き出しました。その中で、政府がこれから進める適正で合理的な農産物価格という概念が打ち出されています。需給と品質を適正に反映した価格こそがこれからの価格形成のあり方

だということです。言い方を変えれば「市場に任せる」ということです。この考え方を推し進めると、生産者は生産コストも賄えない低価格にも甘んじなければならぬし、消費者は自分の収入では手が出ない高値にも我慢しなければならぬことになると思います。そうではなく、生産者は自分自身と自分が作る農産物の再生産を賄うに足る価格を受けとらなければならぬし、消費者は最低賃金あるいは生活保護基準の暮らして購入できる米価でなければなりません。差額が出れば(当然増えています)。

志が実行委員会を作り主催したもので、実行委員会代表は山形・置賜百姓交流会の菅野芳秀さん。コメ作りと自然養鶏の農民です。東京の集合場所となった青山公園には、全国から駆けつけた農民を圧倒する消費者市民が集まり、デモ行進に参加しました。代表の菅野さんは筆者の古い友人で、現在75歳。最後の百姓世代が立ち上がったともいえます。筆者もデモに加わり歩きました。

次の舞台は国際市場――限らない価格競争がコメ農民を待ち受ける

令和の百姓二揆

「絶滅は嫌だ」と農民が動き出しました。2025年3月30日、「令和の農民二揆」を掲げた行動が、東京都内を中心に、全国15か所で行なわれました。東京での参加者は4500人。生産者、消費者の混成部隊がトラクター30台を先頭に都内をデモしました。行動は全国の有

メ不足と価格高騰として現れたコメ問題は国内矛盾であり、国内で解決する、あるいは解決出来るという立場を自明の理として、運動も政治も行政も動いていました。しかし今、現実には動き出しているのは、国内矛盾を国際市場に放り出し、そこに溶け込ませて見えないようにするという、典型的な新自由主義政策です。コメ問題解決のステージが一回転したと言つてよい。その結果、何が起るのか。

新潟百姓二揆の実行委員会代表の一人、天明伸浩さんは、「この先、日本のコメ作りはこれまでとは次元の違った低価格競争に見舞われるだろう」と集会挨拶で語りました。2024年夏、国内を襲った米不足と価格上昇という事態は、稲作の生産構造、流通構造に蓄積した矛盾が爆発したといえます。30年におよぶコメの市場経済化の中で、農林水産省は政策主体として機能不全に陥っていました。農水省に残っていたのは、ミナム・アクセス米を通しての国境措置と、いざという時の(それには当然戦争も含む)安全保障としての備蓄米だけでした。

事態収拾の期待を背負って登場した小泉ジニア農相は、そこに手を突っ込んだ。備蓄米は安値放

でもなくなりません。生産者も消費者も2000円の備蓄米に目を逸らされている間に、こまめに来てしまったのです。

農協をどう見る

コメをめぐる動きを整理するには、もうひとつ付け加えなければならぬ問題があります。農民が作る最大組織、農業協同組合についてです。農協をめぐっては二つの立場があります。本来、小さな農民が寄りあつて助け合う組織なのだから、現実にはいろいろ問題を抱えていても認め、協力し合おうという立場と、利権集団と決め付けて否定する立場です。小泉農相は5月21日の記者団の取材に「大事なことは組織・団体に付度しない判断をすることだ」と言い出したが、これは彼がこれは後者の立場であることを表しています。「こで言う『組織・団体』が農協を指していることは言うまでもありません。

今朝(7月24日)早く新潟・上越で30haの大型稲作をやっている友人から電話がありました。彼は「農民として不満はいろいろあるが、農協が動くことで解決する問題は沢山ある。農協とは協力しあつていくことが大事だと思う」と話していました。これは消費者にとって

も言えます。今回のコメ騒動で、大手スーパーでもコメが入手困難になった事例が沢山ありますが、生協ではほとんど安定的供給がなされています。それは全て長年農協との協同組合間連携をしている生協です。例えば生活クラブ生協は、山形・庄内の農協と1970年代初めから連携しています。60年以上におよぶ協同組合間連携は、コメ騒動などでびくともしませんでした。(生活クラブ生協と庄内の農協との連携については大野和興著「米産直のバイオニア」参照)

もうひとつ、今回のコメ騒動で改めて話題になったことに、農協の金融機関である農林中央金庫の今期最終赤字が1兆5000億円と報道されている問題があります。この問題と米価格高騰とは関係はないのか。

農林中金の赤字の原因は、資金運用の失敗です。から、コメ問題とは直接的な関係はありません。しかし農協問題としてみると、農協組織の財務構造の矛盾という事に収斂しますから無関係とも言いきれません。

農協事業は、もともと組合員農家にとって大事で営農活動に直接関わる農産物販売事業がもともと赤字部門なのです。農産物は生ものですから、扱いには手間も経費もかかります。量が増えてもコストは下がらず、逆に人手がかかったりします。農家経済に直接関わりますから、農協の手数料もとても低く設定されています。そこで総合農協の強みが発揮されます。販売事業では赤字を出し、その穴埋めを共済(保険事業や金融事業で埋める。

しかし高齢化による組合員減少や規制緩和によつて生保や損保銀行など民間資本が農村市場にも進出、思うように稼げなくなりました。まず共済事業が行き詰まりました。金融事業も、地方銀行や信用金庫・組合が農村に出てきて、農業法人相手に融資などがはじまる。全国の農協が集めた預貯金は融資先を失つて農林中金に積み上がります。

しかし国内金融市場は飽和状態で有利な運用先が見つからない。そこで米国市場に目をつけ投資をする。国際金融市場で勝ち抜くノウハウも不足していて大損を被る。ざっとこんなところです。農業という産業自体が構造不況業種化して半世紀、事態はますます深刻化している中で、農協同組合としてどう持続発展していくか。協同組合の原点に立ち返って深め、構想していくことが大事な時代に私たちは立っているのです。

地域アンシエーションの芽(76)

京都大学名誉教授 本山美彦

種子をめぐる勢力(22)

「まめなんの？」

広島県のJR呉線沿線に安芸郡水尻という小さな町がある。美しい町である。私の母の出身地である。母の強い影響で、私にも広島弁なまりがある。安芸地方の広島弁は、関西弁と違ってアクセントは東京に似ている。それをさらに、歌うようなリズムで発声されるものだから、関西の人には非常に違和感を抱かせるら

しい。神戸に移り住んだとき、私の言葉が可笑しすぎるという、友人たちからからかわれた、という思い出が私にはある。

でも、私は安芸地方の広島弁が好きだ。そのリズム感がたまらない。なかでも、「まめなんの？」という挨拶が美しい。『お変わりありませんか?』という意味なのだが、この言葉をかけられると

嬉しくなる。安芸の広島弁は、強いアクセントは二音節につしかない。「まめなんの?」では「な」だけが強く発音される。「そ」だ」という意味の「そじゃけん」も、「け」のみにアクセントがある。こうした音節のつながりが安芸の広島弁に楽しいリズムを与えている。

いままで、「まめなんの?」は穀物の「豆」(まめ)からきた言葉だと私は単純に思っていた。しかし、そうでもなさそう。

漢音としては、日本では「豆」は「とう」と読まれている。豆腐(とうふ)、納豆(なつとう)がその代表例である。

呉音としては、「ず」と読まれている。大豆(だいず)がその代表例である。その他に、小豆(あずき)という読み方もある。

考えられるのは、漢字が日本に入ってくる前は、字はなかったが、「まめ」という和語がすでにあり、その和語を漢字の「豆」にあてたということである。



広島駅から呉線の普通電車で20分、目の前には瀬戸内海が広がる水尻駅

年草がある。全国の路傍、野原などの草地、河原や水路沿いなどのやや湿った日当たりのいい場所ですよく見られる。つる性でフエンスなどに巻き付くと高く伸びる。ツルメは縄文時代前期の遺跡から、炭化した種子が見つかった。縄文時代中期にはすでに大きいメを栽培していたのではないかと

soybeansは醤油が由来

大豆の英語表記は「soybean」である。ヨーロッパでは、大豆は18世紀に持ち込まれた外来作物。そこで、醤油をつくるために使われる豆ということ

で「soybean」という名がつけられたようだ。日本語の「醤油」(shoyu)がオランダ語の「soya」(soja)を経て「豆」(bean)と結びついた(<https://www.wtbiglobe.jp/rakusyo/tei/daizu.html>)。

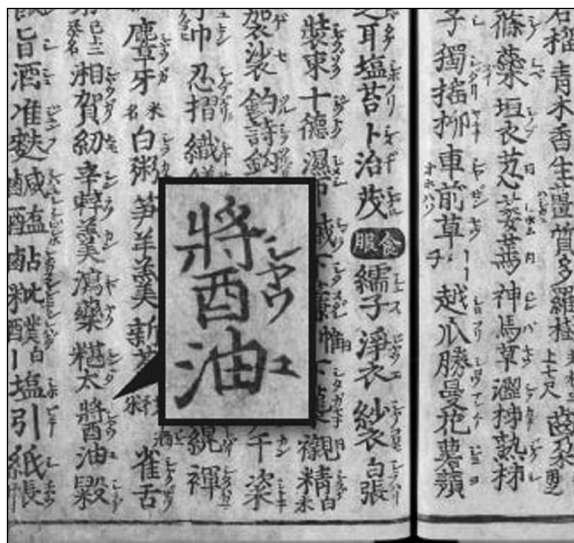
固体の「大豆」が、「醤油」という液体名で呼ばれていたという点が重要である。日本の醤油が美

味なうえに、安価であることが西洋人を驚愕させたのであろう。人類は、食物を食塩に漬けて保存する過程で、食物の持つている蛋白質が微生物の働きによって旨味成分に分解され、よいおいしくなることを知

ついていた。こうした保存用の副食は、中国では古くから「醬」(じょう)と呼ばれていた。中国・北魏の時代(5、6世紀)に書かれた『齊民要術』によると、単に「醬」といった場合は「豆醬」(大豆の醬)を意味するよう



ツルメ(学名:Glycine soja)



「醤油」の記述がある『易林本 節用集』

社会資本政策研究会

サンセイ生コンクリート株式会社

代表取締役 稲村 義昭

〒651-1412 兵庫県西宮市山崎町下山口六五二
電話(〇七八)九〇四一三六九一
FAX(〇七八)九〇四一三〇七

関連団体を支援する会 K U

関西生コン関連
経営者会

提言文芸

~投稿歓迎~

・減税をするもしないも 票次第
(下町ソケット)
・敵基地を先に撃つても 防衛省?
(ルパン反省)

本来、減税は財政や景気との兼ね合いで検討されるべきものですが、それが票目当ての道具に使われている現状です。日本の防衛政策は、警察予備隊設立以来、専守防衛を本旨としてきたはず。それを「先制攻撃も可」として、それでも「防衛」と言い張る政府の姿勢に「喝」だあ!

恫喝も暴力も手錠も私を止めることはできない 映画「棘2」独白」上映会開催

管理職ユニオン・関西

管理職ユニオン・関西は6月21日、大阪市北区の同組合事務所で、映画「棘2」独白」(2021年・杉浦弘子監督)の上映会と、映画の主人公である全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部(関生支部・前委員長の武建二氏のミニ講演会を開催した。同組合では2月に前作「棘」ひとの痛みは己の痛み。武建二」(2019年・杉浦弘子監督)の上映会を行なっており、「ぜひ続編を」との多くの声にこたえて、この日の上映会となった。



運動を学んだ青年時代、労組弾圧で今回も含め「前科5犯」になったことも語られる。なぜ弾圧に耐えられたかの質問には、「組織の弱さ、人間の弱さを見つめること」「私には希望がある」「不況はチャンス」「3倍返し」と言い切り、社会の見方と生き様を示す。

◆ 上映後に武氏のミニ講演会も行なわれ、弾圧の本質、関生支部の現状などについて熱く語られた。この模様は管理職ユニオン関西のYouTubeで3回に分けて配信される。

す。だからライントは下げたままなんです」と言っている。そして拘置所内の寝起きや、体力作りの話など明るく語り始める。弾圧については「故郷を

奪われ、仕事を奪われ、人生そのものを奪われた」と怒りを込める。そして「こんなこと、社会が許すわけがない」「新しい闘いの始まり」と続く。

武氏が労働運動を始める原点にも触れている。職場の先輩である勝又十九二氏からまともな労働

権力弾圧の本質と現状

関生支部 前委員長 武建二



運動の拡大で弾圧が

関生支部は1965年の誕生の時から、企業の枠を超えた産業別労働組合でした。横断的な団結体を作り上げて、統要求、統一交渉、統一行動、統一妥結を行ないました。

そして関生支部は、誰でも、一人でも入る事ができる大衆的な労働組合です。だから、生コン以外でも、タクシィ、バス、トラック、観光バスのガイドさん、それから原発の下請けの労働者などでも組織して、1980年から2年間で

杉浦監督は、2020年5月の武氏の保釈を聞き、「武さんの声を伝えな

2500人増えました。しかし、組織が伸びると権力弾圧が出てくるのです。今回の弾圧も酷かったです。1970年代から弾圧は続いています。実はこの弾圧で我々の結びつきは非常に強まりました。やられたら、層団結をし、「ピンチはチャンスだ」という形で組織が固まって前進したのです。

なかつたのです。高度経済成長期に過剰となった生コン工場を整理するために、構造改善事業が叫ばれました。しかしそうすると労働者は失業します。1977年頃、いよいよ構造改善事業をしなければ、需給バランスが崩れて会社が潰れるとなった時、工業組合の理事長が、「構造改善事業をするのにあたっては、関生支部の協力を得るために雇用を第二義にする」という約束をしたのです。つまり、関生支

部の協力が無ければ、構造改善事業など出来なかつたのです。

これは、関生支部の運動の体質を変質させてしまったという動きがあったのです。今、関生支部では「権力弾圧反対」は言いますが、業界をどう改善するとか、労働者が団結するための要求、そのための行動などについては全く言いません。「やられたら、やり返す」が関生の歴史だったので、今はやられたら頭を下げます。関生はとんでもなく変質してしまっています。

私は関生をまともにするために再生委員会を作った。この腐り切った関生支部は再生できないと思うようになり、そこでオールジャパン労働組合を作り、関生の歴史を継承できるように新しい運動を作り上げていこうと今、力強く前進しています。

このオールジャパン労働組合は、今まで以上に、より豊かな産業政策を発表して、そして多くの仲間たちと総結集できるようにしたいと思います。

関生頼みの広域協組

実は現在の大阪広域生コンクリート協同組合(広域協組)は、関生支部の協力無しには存在しえ

頑張れ尾上部屋

関取誕生まであと一歩

大相撲七月場所(IGアリーナ/愛知国際アリーナ)では、久々に東西横綱の揃い踏み、さらにIGアリーナのこけら落としもあつて、満員御礼の幕開けとなった。

横綱として初優勝を目指す豊昇龍(立浪部屋)だったが、序盤から調子が上からず3連敗を喫し、5日目から休場した。新横綱の大の里(二所ノ関部屋)も、豊昇龍休場で一人横綱となった重圧からか、4つの金星を献上するなど、不本意な成績に終わった。

そんな中、終盤まで混戦を極めたが、東前頭15

枚目の琴勝峰(佐渡ヶ嶽部屋)が、13勝2敗で初優勝を飾った。平幕力士の優勝は、去年春場所の尊富士以来8場所ぶり。

琴勝峰は1999年生まれの25歳。190センチ、167キロの体格を生かした前に出る相撲で快進撃を続け、小結・高安(田子ノ浦)、関脇・霧島(音羽山)、横綱大の里を撃破し、賜杯を手にした。

一方、組合総研も応援する尾上部屋力士は14人中8人が勝ち越し。十両に手が届く力士もあり、次場所以降の成績次第では年内の関取(十両以上)誕生の可能性もある。

七月場所 尾上部屋力士成績

☆印は勝ち越し力士

番付 四股名 成績

【幕下】

東6枚目 伊波 3勝4敗

西25枚目 城間 4勝3敗

東37枚目 春山 3勝4敗

東45枚目 北天海 5勝2敗

【三段目】

西17枚目 穂高 4勝3敗

東29枚目 大海 4勝3敗

西63枚目 高馬山 4勝3敗

【序二段】

東3枚目 照寶 3勝4敗

東14枚目 坂林 4勝3敗

東18枚目 玄武丸 2勝5敗

東28枚目 高倉山 4勝3敗

東47枚目 九鬼王 3勝4敗

東87枚目 澤崎 0勝7敗

東96枚目 富士の輝 4勝3敗

※九月場所(秋場所)の番付は9月1日に発表

武氏の講演は管理職ユニオン・関西のYouTubeで。チャンネル登録をお願いします。



その3 其の2 其の1